
Champion
RED Comics
RED
カガクなヤツら
4
吉川英朗
Yoshikawa Hideaki

ISBN978-4-253-23586-0
C9979 ¥552E (0)

雑誌 44944―49

秋田書店

定価：本体552円＋税




Champion RED Comics
RED
カガクなヤツら
4
吉川英朗
Yoshikawa Hideaki

はじめに

犬耳少女・緋月綾奈とサイボーグ少女・久世愛莉。2人のカガクの力で、駒場遥希の毎日はセクシートラブルだらけ!

初出／チャンピオンREDいちごvol.32～vol.34、チャンピオンRED2013年2月号



vol.18／おしかけるヤツら


ごはんー
なにナチュラルに混ざってる人ですか
敵側!
がばっ


あ…
愛莉ちゃん？
どうしたの
こんな時間に？
遥希さんのところに向かいます
40秒で支度なさい
え？
え？


私の
女のカンが
告げています
遥希さんに
かつてない危機が
迫っていると！


すご…
キエエエエエーーッ!!
ヒイイイ～ーーッ!!


なにすんの
いきなり
なにすんの
黙れ
紬殿のクチビルを
奪った外道め
いや奪われたの
むしろ俺なんスけど
やかましい!!
どういう手段を
用いたか知らんが
紬殿をたぶらかした罪
万死に値する
ぎゃああ
眼が本気だ
コイツ!!
落ちつき
なさい
早く!!
これ以上
面倒になる前に
帰りなさい
ぬおっ!?
悪い!!
ぽん


結唯殿
何故奴の味方を
かぽ
このリビングを
凄惨な殺人現場に
したくなかったからよ
ドダ
ま…まったく
紬も少しは…
…紬殿？
げ…
あのコ
まさか…


やれやれ
間一髪
しかしまさか
いきなりキス
されるとは
うーん
面倒なことに
なりそうだから
愛莉たちには秘密に…
遥希さん!!


あ…愛莉…
綾奈に透子サンも…
なんにもなさそうだよ?
おかしいですね…
ど…どうしたんだみんなして…
いえ…私の女のカンがカクカクシカジカ…
へ…ヘェ――
女のカンあなどれねェ――



ま…まぁ
心配してくれるのは
うれしいけどよ
俺はこの通り
なんとも――…
てとっ


ごろ
ごろ
えーと
なんとも
いえない
状況というか…


ほおう
キスを
え…あの…
まあ…
んぃ！
スキなの！


どーゆーコトですか 遥希さん
シビデ バビデブーー!!
いや なんか気付いたら 懐かれてたんだって
遥希さんに 近付くだけでなく あろうことか 唇にキス…
くやしい…っ
私もまだ 遥希さんの ご子息としか キスをしたこと ないというのに
いや フツー そっちの方が 難度高い からね!?
ええい こうなったら 遥希さん 私とも熱いキスを!!
紬も――
だぁぁ なんでそうなる


あぅ…
お…プールのときから妙に懐いてるとは思ったけど…
えっと…
妙なところからライバル出現だね——
ほらほら綾奈もうろたえてないでアピールしなきゃ
ふぁあっ♡
お…おねっちゃ…♡
そっちはそっちでなにしてんの!!



と…とにかく待ってくれ
俺自身いきなりのことで混乱してるんだ
今日はもう遅いし明日学校で改めて…
いえ…
どうやらこのコはかなりフリーダム
?
遥希さんをひとりにするにはあまりに危険!!
なので今日は泊まり込みで遥希さんに危険が及ばぬようガードさせて頂きます!!
な…なにいい い――っ!!?


おっとこれは負けてらんないね——
ハル少年 綾奈も追加で——
え？ え？
いやいやいやいや!!
そう言われても もうオヤジもオカンも帰ってくる頃…
おっ
そのオカンからメール
ふおっ!?
To オカン
Subject 今日泊まってく
終電逃したので父さんと会社に泊まります (^_^)
?
では心おきなく ハル少年宅 お泊まり会 いってみよ——
お… お——…？
よろしいっ 負けませんよ 綾奈さん!!
んい…？
うわあああ なんだこの展開!!


――さて
聞けば三界の手料理を食べてきたとか
聞き捨てなりません 私の手料理も 召し上がって頂きます!
お…おい… メシは紬が途中でひっくり返したとはいえ 俺もう腹いっぱい…
ご心配なく…
別に無理矢理召し上がって頂こうというのではなく…


食後のデザート！
というのはいかがですか？
おおっ!!
すっげウマそ――!!
ふふっ味も一級品ですよ
今コーヒーも淹れますね
うんっおいしいっ
やっぱり愛莉ちゃんすごいなあ
うーむ 下手なケーキ屋よりウマい…
ヤバいよ 綾奈も何か対抗しなきゃ
えっ…でも私料理は簡単なものしか…


紬の分は――？
遥希さんの唇を奪ったキチクに食べさせるケーキはありません
おなかへった――
お前二鼎家でアホみてーに食ってたじゃねーか
しゃーねーな ほれひとくち
おっと手が滑って ケーキを切る刃物的なものが
どー見ても調理器具ですらねぇ――ッ!!
甘やかさないで下さい 遥希さん
そんなことだから……
あら？


ど～した？
いえ・ちょっと
ミルクをきらして
しまっていたようで…
!!
チャンスだ
蘭奈!!
えっ!!
ひゃあんっ!?
ほーら ハル少年
ミルクなら
ここにあるよー♡
あぁあっあ～～っ♡♡


ちょっとイジっただけでトビっぱなし――
2つの意味で
好きなだけイれちゃえー♡
あっ♡
いやそのミルクは気マズイというか
そもそも俺ブラック派…
今日はカフェオレの気分かも…
遥希さぁぁん!!!
ミルク…おいしそう…?
ふあっ…?
え…?
いただきます
あああぁぁあぁっあ〜っ♡ ちくび…すっひゃ…っ♡
ふぁああぁあぁぁぁ〜っっ♡♡


んぃ…もっと出すの…
ひぁあっあっ♡お…おっぱいいっ♡
ぐに…ぐにらめぇぇっ♡
ケーキを用意しなかったばかりに大惨事に!!
えぇっ 私のせいですか?!
透子サン!!
ああ 分かってる!!
綾奈のミルク吸いなら透子サンに任せとけ――!!
ぁぁあぁあんっ♡♡
いやめ…りょう…ほぉ…っいっ…ぺんはぁ あぁあ〜っ♡
かん…し…おきひゃ…っ♡
ふにゃあぁあぁあああ あぁあ〜〜っ
なに変な対抗意識出してんスか――ッ!!!



あ――…
かぽおん
さすがに風呂は
落ちつけるな――
しかし これから
どうするかな――
今回はもともと
敵同士な分…
綾奈や愛莉の
ときのよーに
保留ってのは
ムズそうだし…
いや 好かれるのは
そりゃ男のコ的に
ヤブサカじゃねーんだが


かといって
否定…
するのは…
どた
どた
ん？
ガ
ほわぁあぁあぁあぁあ〜〜〜っ!!?
お背中
お流しします
遥希さん!!


ちょ…これはガードとやらとカンケーねーだろ!?
いいえ　こうして常に側にいることこそ最大の防御!!
ふふ…遥希さんの背中大きくてたくましいです…
「耳ふぅ」はガードしてるヤツのすることじゃねー!!
というか…


綾奈はなんで
タオルの一枚も
つけてねーんだよ!?
あうぅ…
お姉ちゃんが
渡して
くれなくて…
違う違う
そーじゃないでしょ
綾奈——
わき
わき
うりゃー♪
うおっ!?
あっ♡
あぁんっ♡


ほらほらハル少年
綾奈の
オパイタオルだ――
ふぉぉおっ!?
ずり
ずり
あみゅぁあっあぁ…っ♡
あっ♡あっ♡あぁんっ!
らめぇ…ちくびっ…んぁあっ♡
にゅるにゅるってこすれる…たびにいっ♡
あっあああぁっああ
あぁあ〜〜っ♡♡
具合はどう
ハル少年――?
あ…綾奈のぷるんぷるんの
オパーイの触感が
泡の滑りで更に…
実況しないで
よろしいっ!!
にはは――
どうだ――
愛莉には
マネできない
でしょ――?
く…っ
ヒレツな…


ですがウカツですね
綾奈さんはその…
ち…乳首が擦れるたびに果てて
ミルクがぶしゃあっと…
これではキレイになりません!!
くっ…気付かれたか
やはり恐ろしい子
えっ それ ぐぬぬなの!?
じゃなくて
そこが問題じゃ
ねーだろ
オフウゥッ!?
ふやあんっ♡
体くらい ひとりで
洗うから
みんなどいて…


ははーん
やっぱりオバイタオルなら挟んでほしいって？
ひぁぁあぁんっ♡あぁっ♡ぷぁあんっ♡あついい…のがっ♡おっぱいい…ぬぷぬぷってぇえっ♡
わざとでしょう絶対わざとでしょう
ごっ…誤解だァアーーッ!!!
っていうかやめてぇえーーッ!!
色々心地良くてオトコミルクが…


ミルク出るの？
うわっ!!
ハルキもミルク出るの？
あ…いやまぁなんというか…
んいっ
!?
うわっ!?
きゃあぁっ!?


ごちゃっ
あいたたた…
あうぅ…
あ…あなた 何を…
んぃ
綾奈のミルク 沢山飲んだけど 全然足りないの
ハルキのミルク 飲むの
な…
えっとその… オトコミルクと いうのはですね…
んんっ!?


は…遥希さん どこに顔を…
ほわぁあっ!? なんか息苦しいと思ったら!!
ブ
うわー ハル少年 そーゆーのが 好きなんだ ——
んにぁ!?
ち…違… とにかく どいて…


ぐりゅっ
には…ははっ ま…まって…ハル少年… も…もっと…にぁあっ!? ゆっくし…っ
そんな バカなぁぁ!?
ぷるんっ
のわぁあっ この感触…まさか しっぽり!?
あぁっあぁっ は…ハル…くんっ うごか…ないれなっ
あっ ふぁあんっ ぴ…くぴく… あるのもぁぁっ


んぃ…いくら舐めてもミルク出ない
いや男はフツー出ないからね
いやフツーは女もそーそー出ないと思うなー
早く抜いて――!!
と…吐息が…く…唇が…!!
ツッコミはやめて下さい遇希さん!!
んなこと言われてもツッコむわコレは――!!
あ…綾奈も動いてんじゃねーか!!
ふぁっあぁっ♡ハル…くんっ…うごくの…りゃめぇぇ♡
ら…らってぇぇっ♡ハルくんがうごくたびにまっしろに…なってぇぇぇあぁあっ♡ふにゃあぁあっ♡
あぁっ♡
あぁあっ♡
あぁあぁあぁああぁあくっ♡♡


やっぱり紬ってば あの遥希ってのに ついてっちゃったんだわ
彩刃 位置サーチ 急いで
いつまで もつかしら
紬
ちなみに
世の中には ミルクの出る男も いるにはいるらしーよ
うっそ マジ!?
世界は広いです


にははー
また透子サンの
勝ち——♪
ぬう…
妙な強さを…
vol.19／眠れぬヤツら
しっかし せっかくの
お泊まりなのに
ゲームだけってのも
味気ないね——
そうだ!!
負けたら一枚ずつ
脱いでいくのはどう?
それ 綾奈が
イッパツで
オチるんですが


ねむい——
ごろ～ん
お
もうこんな時間か
えー 夜はこれからでしょ——
夜ふかしは体に毒っスよ
人数分の予備の布団持ってきますんで
んぃ——
紬 布団いらない—— 一緒に寝る——
うえっ!?
はーるーきー さぁあんっ!!
ああもう わかった わかったから!!



──で…
こうなるワケか…
シングルベッドに4人はさすがにムチャだろ
つーかまさか上に乗られるとは思わなかった…


はるき…
さん…
寝言か…
俺の出る夢でもみてんのかな
ううん…ハル…くん…
お
綾奈も
だ…め…
みないれぇ…
おっぱい…また
きひゃうぅ…っ♡
にはは――
夢の中でまで!?


いいじゃない
綾奈――
もっとハル少年を
誘惑しちゃえ――
あれ もしかして
夢 繋がってね？
やれやれ
それにしても…
みんなの寝顔見るの
何気に初めてだな…
部活のあとは
基本2人とも帰って
研究に集中するから
こうやって夜一緒に
寝泊まりするの自体
最初か……


……
あれ…
もしかしてコレ すごい状況なんじゃね?
同い年の幼馴染みが 同じ布団で 無防備な寝顔を…
うおお どんな 妄想の中だコレ


もぞ
落ちつけ
今までもっとスゴい
トラブルあったろ…
山ほど
で…でもこれは
方向性が違うっつーか
んぃ？
うわっ!?
ドッ
ドッ
や…やべー
心臓うるせ…
ドッ
ハルキ 顔真っ赤
かぜ？
い…いや大丈夫だ
それより悪い
起こしちまったか？
んーん？
おなかすいて
眠れないの
ほんと
ハラペコ娘だな
お前は
もう家に
食えるモン
ねーぞ
くぅ〜


メシ代が家計の大半を占めるとか三鼎結唯も言ってたけど
お前見てると納得…
三鼎
結
聞いていいか
んぃ？
おまえたちは…
三鼎は…
何が目的なんだ？


綾奈や愛莉たちの…
カガク者たちの技術を奪い続け…
一体 何を企んでいる!?
はあっ!?
よく覚えてないって…
お前それでよく協…
紬 ムズカシイこと苦手…
でも…
…?



結唯がんばってるのは…
結唯のお父さんのため
それは…
分かってる…
結唯のオヤジさん…
もういないっていうあの
ん…
結唯のお父さんは
結唯にとっての
〝たいせつなひと〟


紬にとっては結唯がそう
紬が生まれたときから一緒の
カゾク
だから結唯のがんばることに
紬もいっしょにがんばる
……
この2人は…
ハルキにとっての"たいせつなひと"。
……
いつもいっしょにいる


なんだよ突然だな
でもそうだな
出会ったあの日から俺たちはいつも一緒にいるな
とはいえ愛莉なんて最初は全然懐いてくれなくてよ
こうなるまでにま～色々と…


ハルキ楽しそう
やっぱり "たいせつなひと" なんだ
な…っ
紬は
ハルキがだいすき


お…落ちつけって
そんなの急に言われても
分かんねーよ
むー
それに正面言うと…
エゴなのは
分かってんだけど…
遥希さん　？
誰が特別とか
そうじゃないと…
あんま…
したくねーつーか


悪いな
いい答え
返せなくて…
紬…?
ぼ…
おなかすいた
ガクッ
ぐ
お…お前
そればっか…
―え…?


お…おい紬!?
ピクッ
…!
だから家にはもう食うもんねーって…
おなか…すいたの…
んみゅ…
なにかあったのハルくん…?
もぞ…


ミルク…
え？
なにもないなら…
ミルク飲ませるの——っ
あぁあぁあっ!!
うおっ
や…っ
ふゃあっ!!


あっ♡
ひぁふぁあぁあっ♡
ミルク…
にゅるにゅるぅ…っ♡


ガマンなんて
ナマイキ…
でもムダ…
あぁっあぁっ
ふゎあああああぁぁぁ～っ
はみゃあぁあぁっあ～っ♡
いやめ…しゅごしゅき…っ♡
ちくびぃ…ちゅうちゅうっ♡
しゅびしゅびいいっ♡
ああぁあぁぁあっ
あぁぁあ～～っ♡♡
あ…っ♡
ああぁっ♡
らめ…そんな…っ
すごいのでっ
ち…くび…いっ
いじめらえちゃぁ…っ


……
まさかまた暴走…
いえ…単に空腹が限界にきただけでしょう
仕方ありません家になにもないのならコンビニでも…
まだ全然足りない…
もっとミルク出す――っ!!
きゃあああっ!?


に…にはは
目…目が覚めたら…
こ…これ一体どういう状況…
あにぁあっ♡
ちょ…このイボイボで擦られながら吸われるのマズい…かも…♡
くあ…ダメです…完全に見境が…
あくぁあっ♡
んぃ――この胸はしゃぶりつきにくい――
お…大きなお世話です!!



愛莉
遥希さん
ってあぁっ!! 遥希さんも吸われてる!!
デカチクビになっちゃうヨ——
んぃ…変 全然ミルクでない…
と…当然です
胸で果てればミルクを射乳するなんて綾奈さんだけ…
…っこ
んおぅうっ!?
じゃヨダレでいいからなにか飲ませるの
ま…まちなひゃ… 私の…クチは… は…はるきじゃ…んんっ♡



んぃ…トーコは おしりをいじると 別のトコから沢山出る
んにぁあっ♡ ちょ…タンマ…っ♡
そ…んな… なれ…ほれもぉっ♡ あああっ♡
ふあああぁあっあ〜〜っ♡
おっはいいい♡ あああっ♡ とまいやないのにぃいっ♡ おくまれえっ♡ あぁれっ♡ くちゅくちゅってえぇっ♡
あああああ あぁあぁあっあ あぁ〜〜っ♡♡
んぃー綾奈は ミルクだけじゃなくて こっちもケタ違いに 大洪水——


ふぃあぁっ んぁあぁあ〜っ♡
ゆる…ひてっ…ふぁぉぅぅ〜っ♡
ちゅば…あぁあっ おっぱいもぉぉ♡
からだりゅうもぉぉ♡うんっふぁあぁあっ♡
おりりやわにゃ…あぉぅぅぅ〜っ♡
にぁああっ
と…とぉこされちぁ…
おしり…もう…
くぁ…あぁああっ♡
こんなの…これな…
みとめませ…っ♡
ふあああああっあ
あぁあっあああっあぁ
あっああ〜〜〜っっっ♡♡♡



紬──っ
新しいごはんよ──っ
ごはん



元気100倍
ふー
やれやれ
ペカー
た…助かった…
それっ
がっ
がっ
パッ
まさかハラペコでここまでやるとは思わなかった
紬を責めないであげて
紬の変身能力の源である特殊細胞
ぴこん
これは変身のときはもちろん
その維持にも膨大なエネルギーを消費するの


本当はこんなにすぐダメにならないんだけど
昨日は紬が食材ダメにしちゃったし…
今日は今日で半分以上ごはんぶちまけちゃったし…
さすがにちょっと足りなくなっちゃったのね
好きで大食いってワケでもないのか
大変だな
んい?
ぼろ…
……!
ごめんなさい
ハルキにひどいことした
ひどい目にあったのはむしろ透子サンたちだけどね――


紬…ごはんより ハルキって 言ったのに
これじゃ紬 ハルキのいちばんに…
……!
気にすんな
生まれもってのもんは しゃーねーよ
なでなで
結唯も助けてくれて サンキュな


カ…カン違いしないで
大切な紬のためにしただけで…
—ッ！
で…でもそうねどうしてもお礼がしたいっていうなら
あ…あ…
あた…っ
あひゃまっ



あたま…なでて…
遥希さん なんですか そのムダに優しい態度
そんなんだからこのコが…！
結唯殿？
ううん なんでもない
ずーん…
とにかく 迷惑かけたわね
今日はこれで引いてあげるわ


いや――大変なお泊まり会だったね――
つーか屋根戻してけよ
誰が特別だとか……
ふむ…
何やらタダならぬ雰囲気でしたが…
遥希さんの過去になにが…？
ちなみに翌日
今日はおやついっぱい持ってきたからお泊まり大丈夫――
いや今日はフツーにオヤジもオカンもいるからな
いえ…そんなこと気にしてるヨユーはないのかも…
目の前で精一杯デス


別にアタシらのこと気にせんとお泊まり会やればええやん
母
そんなん出来るの若いうちだけやでー
父
ちょっと!やめてそういうまたややこしくなりそうな発言。


vol.20／ふたりきりのヤツら


はぁ？
ハル少年は今日愛莉と一緒って…
ちょ…こんなことしてる場合じゃないんじゃないの？
え？え？
SHOP
でもこれも大切な用事だよ？


DRUG
相変わらず綾奈はホンワカしてるというか危機感ないな——
頑張ればもっとイケると思うんだけどなー
?
せめてそれをお膳立てする舞台さえ整えば…
おっ
綾奈に透子サン！
この乳とか無防備な魅力とか駆使すれば…
！


休日はいつも家で過ごす派の綾奈が珍しいな 買い出しか？
ハルくん!!
うんっ 大体のものはカガク者独自のルートで揃うんだけど…
そうじゃないもんはこうやって買いに出るワケか
おっ あの店のまんじゅーか
ハル少年 今日は愛莉と一緒じゃないの？
何でもユーフェミアがやらかしたとかでキャンセルですわ
……


あ…っ
じゃあさ——
せっかくだし
綾奈とデートして
やってくんない？
デ…
デート？
どう
ハル少年？
俺は別に
いっスよ——
よーし
決まり——
お…
お姉ちゃ…
いーから
いーから
綾奈 いつも休日は
自分の生物たちに
つきっきりなんだし
たまにはハネ伸ばしなさい


ドキッ
それ・に
珍しく
ハル少年と
2人っきりよ？
思いっきり
甘えちゃいな
ふ…ふたりきりって…
あー でも
気をつけてね
ハル少年
Keep Yourself ALIVE
も…もぉ…
あっ!!
いや綾奈ってば
あんな無防備なコ
だからさ——
犬の
おねーちゃんだ
こんにちは——
ジリ…
うんっ こんにちは——
今帰り？


スキあり!
さわっ
びくんっ
ひぁあぁんっ♡
相変わらずスキだらけでじゅな
おほぉ――ぷるんぷるんでぐちょぐちょでち…
あ…っふぁぁっ♡ や…やぁ…あぁんっ♡
だ…めぇぇっ♡ いたずら…あぁあっ♡ しないでぇぇ…っ♡




ぞろ
まぁ気をつけてくれれば多分大丈夫だから――
それじゃあとは若い2人にお任せ――♡
ぞわ
あ…っ
行っちゃった…
あの人も大概フリーダムだよな――
2人きりよ?
?


え…えっと どこか落ちつけるところ行こっか…？
ん？ ああ そうだな
よーし舞台は整った――っ!!
透子サンはあとを追うから荷物よろしく――
あの…若い2人にお任せでは…
そりゃー お任せするさ――



綾奈ってば
ホンワカなうえ
こういうの不馴れだし
危なくなったら
しっかり
助けてあげなきゃ
透子サンって
綾奈のお姉ちゃん
だからさ
ほー



いいカンジの店じゃん
ケーキもうまそー
ほんと!?
えっとね…このお店私の大好物のミルクプリンがおいしくてお気に入りなんだ
そう言われると私もうれしいよ
…ミルクプリン…
…え?
いやなんでもない
で…でもよかったの?私がお店選んで…
もしハルくんの口に合わなかったら…
ミルクプリン


気にしすぎだって
俺は綾奈の好きなもんもっと知りてーし
俺もきっと好きになるって思うぜ?
あうぅ…
なんだよ綾奈妙にテンパるな
え? え?
だ…だって…


ハルくんと
2人きりで… で…
デートって…
その…
はじめて…だから…
そっか2人きりって
緊張するもんなのか
愛莉は2人きりでも
素のままだから
気にしたことなかった
は…
ハルくん?
いや
なんでもない
まぁ 言われりゃ確かに
綾奈と2人で
どっか行くとか
あんまなかったな
うんっ
GET DOWN TO BUSINESS


でもなんだか愛莉ちゃんに悪いなぁ
あとで謝っておかないと
いや愛莉はむしろ毎週末俺を連れ回してるから
ワタリージィさんのときにも思ったけどよ
綾奈って割と周りに気ィ遣うクチだよな
……
さっきの買い出しも綾奈の生物たちの嗜好品ばっかだったしよ
しかも自腹だろ相当スゲーぜ


そう…かな？
あはは
あまり意識したことなかったや
…ハルくん
ハルくんも知ってると思うけど…
あのコたちの中にはいろんなコがいるよ
頭のイイコに力持ちなコ…面白いコ…


あっあああっ それっ…!ああっ♡ ふぁ…いやめぇっ♡ あああっ♡
じゅぴじゅぴぃぃいっ♡ べろべろすぁあっ♡
いいと思ったら!
なかには…その いつもおっぱいいじめてくる コたちもいて…
オウチでもですか!!
おっぱい いつも めちゃくちゃに されちゃって…
でもそのコたちも 本当はすごく いいコばかりで…
私はそんな あのコたちが 大好きなの
ううん あのコたち だけじゃない


愛莉ちゃんも
お姉ちゃんも
学校のみんなも
みんな
いいところがあって
みんな大好き
そんなみんなが
喜んでくれると
私も嬉しい
それだけだよ


ほー
訂正するわ
気ィ遣ってるというより
単純に優しいんだな
綾奈の生物たちが
ちょいウラヤマシーわ
飼い主としては
文句なしだもんな
か…買いかぶり
すぎだよ…
…でも…
そうだね…
カガク者のなかには
思い通りに作れなかったコを
すぐ処分しちゃう人も
沢山いるの…


私は…
それだけは絶対
したくないよ…
だってそれだと…
事故で意図しないで
この体になっちゃった私も
否定されちゃうから…
――！
綾奈…ッ！
くすっ
大丈夫！
私は今はこの体が
大好きだよ
ガクッ
なんだよ
驚かすなって


ハルくんへの
だいすきは…
やっぱり…
とくべつで…
かあぁっ
えっと…
あぅ…


お待たせいたしました－！
な…なんかまたスゲータイミング…
本当にね――
透子サン!?
せっかくいい雰囲気だったのに空気読んでほしーわー



それにしても綾奈もやればできるじゃなーい
え!?
透子サンもちょっとドキドキしちゃったわ――
えぇっ!?
い…いつからそこに…
「いいカンジの店じゃん」のあたりから
むしろいなかったタイミングがほぼね――!
いつも綾奈にべったり気味の透子サンが珍しいとは思ったんスよ
にはは――ごめんね――
もうちょっかい出さないから
ちょっかいはもう出したし…
本当油断ならねーひとだな…
綾奈？


恥ずか死してるゥゥ――ッ!!!
あうぅ…思い出したらすごく恥ずかしいこと言っちゃったよぉ…
お姉ちゃんにも聞かれちゃったし…
身内に聞かれるのはキッツィよなぁ
んで…話続けるか?
ふえっ!?
む…むりーっ
だめ…顔も見れなくなっちゃうよぉ…
そうか?
まーそれならそれでいいけど…
!


うまい!
ミルクプリンとかあんま食ったことなかったけどこれはイケるわ
ほ…本当?
今度愛莉も誘ってみよーぜ
うんっ
愛莉ちゃんも気に入ってくれるといいなぁ…
ドクン
!?
…?
綾奈?


にはは 食べた 食べた
透子サン特製「解放薬」!
さすがに一度壊された あの雰囲気を修復するのは 綾奈には荷が重いからね
ここは透子サンが 手を貸して あげないと…
その名の通り 自分のなかの抑えてたり 眠ってる心なんかを 解放させちゃうお薬でーっす!
綾奈も頑張れば 結構イケるみたいだし…
あとはこの薬で 大胆になって 迫っていけば…
やさしくしてね・?
おおっと今夜は オールナイト
明日は学校だけど!!


よーし今日は赤飯…
!?
綾奈!?


これは…?
あっ…透子サン
あんたまた何かやったんスか!?
KeeP Yourself ALIVE
失礼な
綾奈とハル少年のKOZUKURIルートのために一服盛りはしたけど
盛ってんじゃねーか!!
KOZUKURI
じゃあその薬が原因でしょどー考えても
いや でもこんな妙なことになる薬じゃ…
!?
透子ちゃん――
んん～ 大きくなったわね――
こっちが遥希くん――
んー♪
綾奈ちゃんがいつもお世話になってまぁーす


んんー
髪がちょっと
邪魔ねぇ――
誰…!?
綾奈じゃ…
ないの…?
リゼ…!?
水臭いわね――
透子ちゃん――
知ってんスか!?
昔のように
「リゼ」って呼んで――?
知ってるも
なにも…
昔ウチで飼ってた
犬の名前よ…
そして…


事故で
綾奈と同化した
犬の名前でもある
あれは
綾奈のなかの…
犬・・・の・・・部・・・分……!


ふら
と…っ
とと…っ
ふら
たんっ
とおーっ
ん〜…
2本の足で歩くって
なんだかなれないわぁ——
vol.21／もうひとりのあいつ
あれが…
昔事故で綾奈と
同化したっていう…
——そう…


リゼット
通称リゼ
透子サンの「解放薬」で…
綾奈の犬の部分が覚醒しちゃったみたいね——
犬にしちゃ やたら人間っぽい気が…
飼ってた…といっても元は実験動物だったのよ
人と同じ知能や言語能力もあるわ
透子ちゃんに えぇと… 遥希くん——
んん——? なに話してるの——?
俺のことが分かんのか?


もちろんよ――♪
体は綾奈ちゃんのものだから記憶は共有してるのよ――
んふふ――♪
でも驚いちゃった――
私って死んじゃったあと綾奈ちゃんとひとつになってたのね――
し…死んだって…!?
普通に寿命よ――？人間年齢108歳の大往生――
超おばぁちゃんだ!!!
んふふ――
でも体は綾奈ちゃんだからピチピチよ――？
あ…っ♡ ちょっと敏感すぎかも…
ピチピチってまた古い!!
そして融合してる身でもその感度にはツッコむのね


リゼット…その体は綾奈のものよ…
さっさと引っ込んでくれないかしら…
今日は珍しくハル少年と綾奈がイイカンジだったのに…
このままバッチリキメさせないと
いや それもう手遅れな気が
そんな雰囲気じゃねー
——それに…


目覚めた別人格が主人の体の主導権を握る異常な事態が続くと
最悪 綾奈の人格が元に戻らない可能性だってありうる…！
……ッ!!
んん――
せっかく久々にお話しできるのに――
相変わらず透子ちゃんは綾奈ちゃんや私に厳しいわね――
あ…今は綾奈ちゃんとは仲良しなのかしら――？


でも
お断りよぉ——
私が言うこと
聞いてあげる
御主人様は——
綾奈ちゃん
だけですもの——♪
言うこと聞いて
ほしかったらぁ——
つかまえてみて——？
逃げる気だ！
待ちなさい！
乳が揺れる感覚だけで
甘い声が抑えられない…で
お馴染みの綾奈の体で
逃げきれると…
何気に
トンデモねぇな それ


くすっ
みんなぁ――
集合ぉ――っ♪
もちろん簡単に
捕まる気はないわよ――?
みんなぁ――　足止め
よろしくねぇ――


あ…あんたたち帰ってなかったの？
面倒ね…手持ちの薬だけでなんとかなるか…
いや…あれを!!
いや…やはり我々も綾奈のことが気がかりで…
みんな──？
綾奈の様子がおかしいことに気付いて混乱している！
よし…今なら…
んん──


ねぇ…言うこと聞いてくれたらぁ…
あとでおっぱい好きにしていいわよぉ――?
ぎゅむっ
ぷるん!
おわぁ!?
な…なんつー理由で動くんだ こいつら つーか中には普段から綾奈の乳を弄り回してるヤツもいるだろーが
に…にはは…
ムリヤリするのと本人の了承アリでするのとはまた違うのかしら――!?
なにそのコダワリ
分かる気もするけど!!


んふふふ――
それじゃ頑張って追いかけてきてね――？
うおお
――待ってるから――…
わら
わら
リゼ…
にぁあっ!?


すぽーん
ブスリッ
んひぁあっ!?
て・でも好きには
させないわよ…
空間凝固剤で
まとめて動けなく…


ガチ
あ…
あ゛あ゛ああ ああああ━━ッ!!!
ガシ
ガッ
こ…ここぞとばかりに…あぁっ♡
は…はげしくうぅっ♡
し…しまった 透子サンの方が動けなく…
あひぁあっ♡


ひううっ♡ ふぁあううう
ううう〜っっ♡♡
や…やは…っ♡くぁあっっ♡
しつこ…これたら…っ♡



透子サン！
は…ハル少年…
がくーっ
透子さんはもうダメ…あとは任せた…
そのセリフもうちょいカッコいい状況で聞きたかったっスわ
……らしくないっスよ
まさか融合した犬の人格が出るなんて誰にも予想つかな…
私の…せいだ…
透子サン…綾奈の…お姉ちゃん…なのに…
また…綾奈を…
違う…！



綾奈がリゼットと
同化したのは…
あの事故は…!
透子サ…
……
ひとまず
休んでいて
下さい
絶対 綾奈
元に戻しますんで…


ええと…
こっちで
見たって…
こっちよぉ——
んふふ——♪
追いつかれ
ちゃったぁ——♪
ふりふり


わざとだろ
よく言うぜ
あらあら――
気付いてくれていたのねぇ――？
うん…実はね――
ちょっと遥希くんと
2人きりで
お話ししたかったの――
あんっ♡
!?


も…ぉ…っ
綾奈ちゃんの体
ほんと敏感すぎ…
これだけでちょっと
頭が真っ白に
なりかけたわよぉ——？
な…なにを…
遥希くん…
今…ここで
・・・綾奈を
選んで


分かるでしょ…？
綾奈ちゃんの大きな胸ごしにでもこの鼓動…
ドキ
これは私が遥希くんにドキドキしてるんじゃないの――
綾奈ちゃんの体が遥希くんの側にいるってだけでこんなにドキドキしてるの
ドキ
遥希くんはねぇ――
綾奈にとっての・・・・はじめてのひとなのぉ――


綾奈ちゃんと記憶を共有してるから分かるのぉ――
私を融合したあとの綾奈ちゃんは孤独だった…
普通のひとからは気味悪がられてぇ――
同じカガク者の大人たちからは好奇の眼を向けられてぇ――……
辛うじて久世愛莉を味方と感じていたみたいだけれども…
今から見れば仲が良いとは言えなかったかも…
そのうえ自分の体を否定することはぁ――
融合した私を否定することになると思ってぇ――
ただひたすらに悩み続けてたわ――
……覚えてるかしら――?
遥希くんが綾奈ちゃんと出会ったとき…
――なんだよ隠さなくてもいいだろ?
――だ…だってみんな気持ち悪いって…


んなことあるかよ
耳もしっぽも似合ってる
カワイイぜ
遥希くんにとっては何気ないひとことだったのかもしれないわ――…
でもねぇ――…
そのはじめての純粋な肯定が
とても嬉しくて
とても安心して…


気がついたら
遥希くんの存在が
とても大きくなっていて…
綾奈ちゃんは
きっともう…
遥希くんなしじゃ
いられない


…遥希くんの周囲には
遥希くんに好意を
寄せるコが他にもいて…
誰を選ぶのかは
遥希くんの自由って
いうのも分かってる…
けど…
……
私はもともと
廃棄寸前の
実験動物だったわ——
でも綾奈ちゃんの
おかげで…
幸せを…
暖かさを知ったの——


私は綾奈ちゃんにも幸せになってほしいの
悲しんでほしくないの
だから――……
!?


綾奈のことを
想ってるのは
よく分かったよ
だから
そこから先は
けどよ
こんな形で
結ばれても
その絆はきっと脆い
俺が綾奈と
向き合って
答えに辿りつく
べきなんだ…


……
俺としちゃやっぱり愛莉を含めた3人でツルんでいきたいのが本音ではあるけどな…
…そうね――
ちょっと野暮すぎたかもしれないわね――
大人しい綾奈ちゃんがこの先どこまでできるか不安だけど……
肝心のところの意志は思ったよりちゃんとしてるのかもね――
あ…でもこの前のワタリー城で遥希くんに襲われたときも久世愛莉のために制止したし――…
う…その話はやめて…
薬のせいやねん…


さぁて――
!!
もとから用事が済めばそうするつもりだったのよ――？
私も綾奈ちゃんが大好きなのに危なそうなことはしないわよ――？
そうか…
やることやったしそろそろ体を綾奈ちゃんに返してあげましょっか――
なるほどねぇ――これが遥希くんかぁ――
綾奈ちゃんが好きになるのも分かっちゃったかもぉ――



んふふーっ♪
私も遥希くんに興味が出て…
えっ…きゃあっ!!?
リゼ…
がばっ
!?
!?
あ…っはっはっはっは――っ!!!


復讐に燃える
透子サンと仲間たち
登場ォ———ッ!!!
あ…あらあら
みんな寝返っちゃった———?
事情分かったら
すぐ味方して
くれたわよ
さーて それじゃ
綾奈を返して
もらおうかしら
さもないと…


ぶるんっ
!?
んんっ…♡
がばっ
言うこと聞くまで綾奈の超敏感オパーイをこの生物たちが総手で色々しちゃうわよ――!?
ああっ結局こういう展開に
え…ええと 私 もともと今から綾奈ちゃんに…
言いわけ!? 見苦しいわね!!
もー容赦はいらないわよ――っ みんなやっちゃえ――っ!!
あーん 話を聞いてよぉ――っ



あっあぁああぁあっ♡
ふぁああぁあぁっあぁっ
おっぱいの…なかから…あついのが…っ♡


も…ぉ…らめ…っ
ミルク…ふぁぁっ♡
あぁあああっあぁぁっあああ〜っっ♡♡
オパーイを揉みしだかれるたびに!!
チクビに至っては触れるたびに!!
そしてミルクを射乳するたび果てちゃう綾奈の乳はどう!?
素直に負けを認めなさい
改めて聞くと本当なにその超感度
らめぇぇっ♡
すご…いのぉ…っ たくさん…きすぎてぇ… おり…られないっ♡
き…記憶にはある…けどぉ…♡
体験するの…はぁっ♡
ケタ…違い…っ♡
あぁあぁああぁぁ〜っ♡
ちくびぃいい〜っ♡


ひぁあぁっ♡
ふわぁあぁっあぁあぁっ
あぁあぁあぁ〜〜っっ♡♡



綾奈――大丈夫――？
あぁぁあっ
まだ…あついよぉ きもち…いいの… おさまらないよぉ…
お姉ちゃんもみんなもリゼちゃんの話聞かず無茶しすぎなんだから
しかもリゼットが気を失って綾奈の意識が戻っても構わず続行とか
いやーついアツくなっちゃって…
反省して下さいよ
えへへ…なんだか嬉しいな
……
でも…私のなかでリゼちゃんが生きててくれてるって…
できればまた直接お話しできればいいんだけれど…
体共有してるとムズそうだよな それ



あ…そうだ…
ハルくん…リゼちゃんが色々ごめんね…
その…嫌じゃ…なかった…?
本当 その通りだったよ
綾奈は俺が思ってたより俺を信頼してくれてた
嫌なもんか
嬉しいぜ
ぽりぽり
この前三鼎のトコ行ったときからよ
俺は綾奈たちのコト本当に理解してんのかってちょっと不安になってたんだ


……！
うんっ！
おーっ
いいカンジじゃない
それじゃあの店での
続きを再開しよーか
ガッ
ぱっ
いやそれは
さすがにキッツイから
むしろ…
謎が
深まったのは…
ちなみに後日
愛莉を例のカフェに
誘ったところ
綾奈さんと
2人きり!?
許せません
今から
私と!!
バッ
おわぁあ
変なトコロに
反応された
味とか
それどころじゃ
なかったとか



買ってやるのは
いいけど
ナニ買ってるか
ちゃんと目 通した方が
いいぞ
エ？
?
ギクゥッ
ゴ
ゴ
ゴ
メス犬
いぢめ
セット


vol.22／当たったヤツら


大当たりー！
A賞 温泉旅行
ペア旅行チケット！
大福引
当たるモンなのね
福引きって
……
3人
いる
ペアチケットって
中途半端ね
おーっと またも
A賞大当たりー！


ん？


……
えーと
ド
なんでこんなことに
チケットをムダにしないためよ丁度いい人数でしょ
だからって人のん勝手に使うなや


大体チケット当たったその日に行くこたねーだろ
紬殿!?
う…うるさいっ！いいでしょ別に
今晩は愛莉たちと映画観に行く予定だったんだがな――
断りのメールいれとくか…
そ…それにしても！
福引きの景品にしては良さそうなところね
そうですな


データによると
名物は大浴場と
露天風呂…
露天風呂は
混浴で…
……
そうかキサマ
紬殿のハダカが
目的か！
俺の
ケータイ
つーかワケ
わかんねー
はいはい
とにかく受付
済ますわよ
今日はゆっくりして
日頃の疲れ
とらなきゃ
おー オカンっぽい
セリフ
オカンって
いうな――っ！



んふふ――っ♪
?
温泉といえば浴衣よね――
か…感想を聞いてあげてもいいけど…?
あー…そうだな…


なんで俺と
お前らが
相部屋なんだよ
な…なによ
問題あるの!?
常識的に考えて
ありまくりだろーが
部屋分けられるか
聞いてくるか
あ…
ちょん
ちょん


うおっ!?
紬と一緒…
イヤ？
そ…そういうことじゃなくてな…？
近い近い
じーー
ずい
じゃあ一緒ーー
キッサマァァさては紬殿の寝込みを…
部屋分けてもらおーとしてただろ俺！
ーーハッ!!


私のなかのタイマーが告げる
好きなドラマの時間！
はいはい 今テレビつけるわよ
キエエエーッ!!
¥100
100円 2時間
有料テレビは家計の敵！
ああっ 今日が最終回だというのにッ！
本当オカンだな…


じゃあ夕食にしよーぜ
丁度そろそろっぽいし
ごはん…？
嬉しくねーの？
んーん
おなかはペコペコ
でもこういうところのごはん少なくてキライ
お前基準だとそーなるわな
ご飯は桶一杯から


結唯殿
だから滅多に外で食事とかしないのよ！
いつもはどーしてるんだ？
頼み込んで厨房借りてるわ
なんか色々台無し！
あと絵が「頼み込んで」じゃねー！
紬殿が腹ペコだと言とろーが
すいませんすいません
今回その心配はなさそうです



ごはんがいっぱい！
なるほどバイキング形式ね
これなら厨房を借りなくても大丈夫かもね
さすがにこんだけありゃなー…


おかわり
シェフ！早くおかわりを作らんか
ヒイイ ただ今！
紬！野菜もちゃんと食べなさい
いや これは 油断できねー！


悪くないわね
よかった…
メシ抜きを覚悟したぜ…
がつっ がつっ
なにより自分でご飯用意しなくていいって最高♪
はは…またオカンくさい
ギッ
そ…そういやお前らんトコいつも結唯がメシ作ってんだよな
どっかで覚えたん？


パパからよ
パパの役に立ちたくて必死で覚えたの
あーオヤジさん…
何よ気を遣って
それで一回地雷踏んでるからな
つーことは母親は家事ダメだったんかな
ん…？そもそもコイツ母親の話 一度も…
おなかいっぱい――
おお 紬殿 見事なポテ腹
ポテ腹言うな


おなか
いっぱいで
ねむいー
ごてん
あっ…寝ちゃう前に
お風呂
入っちゃいなさい
ええと
お風呂は
2種類
あるんだっけ
はっ
大浴場と
もうひとつ…
かぽ
ふーーっ❤


やっぱり温泉といえば
露天よね～❤


ざぱー
んぃー 大きい お風呂――
あっ 紬 お風呂で 遊ばないの
きゅっ
ノゾキの 心配？
あ…いや
そうではなく この風呂は…
あーんもー いいお湯！ 日頃の疲れも 吹きとぶわ――
はは またオカンくさい
だ…だから オカンって…


かぽ――――ん
えっ?


なななんであんたがいるのよ!?
こっちが聞きたいわ何のラブコメだコレ
結唯殿露天は混浴で…
な…
なんで早く言わないのよ
露天と聞くや否や駆け出したのは結唯殿です
うぅ… そ…それは…


見たでしょ
色々
ハルキ!!
見てない
謎の光で
隠れてた
DVDとかで
これるやつ
謎の光!?
ぐりんっ
……
私の胸の
感想は?
形も張りも
色ツヤも良い
美乳オパイだな
チクビとニューリンの
バランスもグッド
カップは推定ギリでC
俺的には出来れば
EかF以上の
おっきなオパイが…
しっかり
見てんじゃ
ないのおおっ!!!
しまった
オパイ星人の
血が!!
紬は!?
いけませぬ
紬殿
がぼ
がぼ



分かった分かった
出てきゃ
いいんだろ
ったくよー
ザバッ
ま…
待ちなさい！
わ…私の方にも
落ち度があったのは
認めてあげるわ
だ…
だから…
特別に一緒に
入浴するのを
許してあげる
……
マジゥ？
結唯殿
血迷われたか
た…ただしっ!!


えーと…
頭の先から ツマ先まで キレーにしろと…
そ…そうよ しっかり 尽くしなさい
仮にも 年頃のオトメが それはどーなん
結唯殿 はしたない
う… うるさいわね
いや もう俺 大浴場の方 行くからよ——
ええい 私の 慈悲の心が どーたらこーたら
ああもう 分かったよ


じゃあ
頭から――
あ…
す…
すごい…っ
カユイとこ
ねーか―？
パパみたいな
大きい手…
あ…
あたま…
さわられ…


だめ…ドキドキ…とまらない…へんに…なる…っっ
あ…あぁあああっ♥
あの…結唯…サン…？
か…かりやだ…っ
体も洗って…!!
え…まだ頭洗って…
は…はやきゅっ!!


なんなんだ本当…
あ…
私…触られちゃう…
あの大きな手で…こ…今度は…
体中を包まれちゃう…っ!!


ありゃ空っぽだ
焦らし攻撃とはいい度胸ね
もはや何を言ってんのか分かんねー！
うわっ⁉
こ…今度はなんだ⁉
待ち合わせの時間が過ぎてもいらっしゃらないのでサーチしてみれば…


これは一体
どういうことです
愛莉!?
そういや
メール途中で
彩刃にケータイを…
まさかそこの
ケモノ娘に
引き続き
あなたも
遥希さんを!?
え…っ!?


私はそう!
この男を改造して
戦闘員として
利用する気だったの
ドッ
ち…
違うわよ
え…
えっと…
あた
ふた
はおっ!?
悔しかったら
力ずくで
取り返してみなさい
ほぅお
丸腰でよくぞ
吠えました
全力でオシオキして
あげましょう!
丸腰…?
ゔぁっ!!
ハダカ!
結唯殿…
覚悟――ッ
いや――っ!!!
結唯殿――ッ!!!


や…あぁっ やめなさ…っ
ま…ずい…っ さっき 頭触られたから からだが… へんに…っ♥
あぁっ…
ゆ…結唯殿！
くううっ…やはり 結唯殿を 守りながらでは…ッ
そ…そうだ 紬！
んぃー のぼせたー
ぽか ぽか
紬いい━━ッ!!
く…くそおおっ♥ お…覚えてなさいよ 久世愛莉ぃ…ッ♥ あ…くううんっ♥
あぁあぁあぁあぁ あぁあぁ〜〜〜ッッ♥♥


あ…
う…
ぐったり…
く…
これに懲りたら遥希さんに近付かないことです
容赦ねーな…
しかし温泉…悪くないですね
丁度 私も福引きで当てたので今から私と！
ずらっ
当たりすぎだろ福引きよオオオッ!!
良心的でいいと思います


お
NOW ON SALE
新体験
どうされました？
いや俺の好きなマンガがアニメ化だってよ
久世愛莉 半身サイボーグ
出張版 カガクなヤツら
緋月綾奈 半身犬娘
駒場遥希 一般人
どんな風になるか楽しみだな
いつもと違う雰囲気で楽しめるっていいよね
ふむ…ならば私たちの日常を映像化するのも面白そうですね



超越的科学力を誇る私たち「カガク者」の作品たちが画面狭しと暴れ回るッ！
確かに絵になるかもなー
でもよ——
ふあぁああああっ❤


あぁあぁっ♥ おっぱい…っ♥ いやめえぇ♥
あふぁああ あ〜っ♥
なんかいつも最終的に見せられないカンジになるじゃねーか
しまった！ おのれ綾奈さん
え!? えぇっ!?
とか思ってたら
私たちアニメになるってさー
緋月透子 透明人間
なるのかよ!?
大丈夫なんですか色々と
それはキミの目でたしかめてみよう！


あっ！
※vol.19終了直後
いかがなされた
ねむいー
そういやあの
遥希ってコの屋根
穴空けたままで
帰ってきちゃったなって
ヤッは敵の関係者
気にすることも
ありますまい
そうかも
しれないけど…

EXTRA COMIC





『カガクなヤツら』第④巻／完

Champion RED Comics
チャンピオンRED
コミックス

カガクなヤツら 4

2013年3月5日　初版発行

著　者　吉川英朗（よしかわひであき）
©Hideaki Yoshikawa 2013

発行者　秋田貞美

発行所　株式会社 秋田書店
〒102-8101　東京都千代田区飯田橋2-10-8
☎編集(03)3265-1326　販売(03)3264-7248
製作(03)3265-7373
振替口座　00130-0-99353

印刷所　大日本印刷株式会社
Printed in Japan

ISBN978-4-253-23586-0